

商学部における特色ある学部教育の補助「見学調査」 報告書

テーマ					
科目名	演習Ⅱ				
担当教員	原田 喜美枝				
調査先	東京証券取引所ARROWS他				
調査日	2025年11月4日(火)				
参加学生数	1年生	名	2年生	名	3年生 5名 4年生 名

調査の趣旨（目的）

演習では、春学期にBloomberg東京オフィスを訪問し、金融機関で利用されている情報端末の操作について講義を受けた。秋学期は、東京証券取引所を訪問し、大学生向け講義を受けることを予定していた。1年を通して、金融についての知識を深める活動をしていて、今回の調査はその一環という位置づけである。なお、演習ではIT、DX、AIの力も必要であると認識し、全員でITパスポート試験にチャレンジもした。金融、とりわけ株式市場では、ITとの融合が進んでおり、現実の世界とITの融合について考える相乗効果も期待した。日経平均株価が5万円超となる日々でもあり、見学者は多く、資本市場に対する関心の高さを改めて認識する機会となった。

調査結果

金融、とりわけ株式市場に関する知識を学ぶため、東京証券取引所を訪問し、講義を受けた。株式市場で日経平均株価が5万円超となり、見学者は多く、資本市場に対する関心の高さを改めて認識する機会となった。別室では、英語で株式投資シミュレーションを学ぶ御一行様がいるなど、刺激を得ることができた。また、丸の内界隈を歩き、東京の中心の活気を感じる機会でもあった。いつも多摩の静かな環境で勉強する日々であることから、東京丸の内界隈の活気を感じる見学調査はとても満足度が高い。写真は別途添付している。



